

家庭菜園からステップアップしませんか？

本市では、県と連携して、農業の多様な担い手づくりに取り組んでいます。今回は、その取り組みの一つである「活き活き農業セミナー」をご紹介します。

◆活き活き農業セミナーとは？

このセミナーは、退職された方や主婦の方など向けに、趣味の家庭菜園をステップアップさせ、直売などへ出荷できるまでになるよう、サポートをするセミナーです。「野菜（露地野菜コース）」と「いちじくコース」の2コースがあり、それぞれ実習をしながら栽培技術が学べます。

いずれのコースも栽培の基本的な知識と技術を県職員から学び、「野菜コース」では、それに加え、地元農家の方から、この地に合った栽培方法や野菜づくりへの心意気なども学ぶことができま

す。現在の受講者は、「野菜コース」は22名、「いちじくコース」は17名です。趣



●作物の生育をよくする中耕作業(9月)

味のレベルを上げたい方、自分で作った野菜の出荷を検討中の方、すでに直売をされている方など、レベルはさまざまですが、皆さんお互いに情報交換を

したり、教え合ったりと、サークルのような雰囲気楽しく取り組んでいます。ぜひ、多くの方にこのセミナーに参加していただき、地産地消を推進し、安心安全な野菜を皆さんに届けることにつながることを期待しています。

◆各コースの内容

☎1004588

【野菜コース】年18回・受講料5000円

【いちじくコース】年7回・受講料2000円

●受講申込：毎年2月～3月中旬 2月に募集内容を市HPに掲載予定。現在は、今年度の内容を掲載しています(いずれのコースも4月からスタート)

※詳細は、お問い合わせください

▼営農支援課 ☎22-1126



●いちじくの芽かき・支柱誘引作業(6月)

今月の花

12月の

渥美半島の花と鉢花

ストック

(花／出荷時期:11月～3月)

花ことば

永遠の美しさ

アブラナ科の植物で、食用花として使われることもあります。県内1位の出荷量で約62万本出荷されています。



シクラメン

(鉢花／出荷時期:10月～1月)

鉢

花ことば

はにかみ、内気

華やかで上品な雰囲気があり寒い冬を彩る定番の鉢花です。県内2位の出荷量で36万鉢出荷されています。

